

第2類医薬品

使用期限

製造番号

▲ 腰痛上の注意 ■ 指定するところ
 1.腰痛の服用前に医師・歯科医師又は登録販売業者にご相談下さい。
 (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2)妊婦又は妊娠している
 ことと思われる人。(3)高齢者。(4)腰痛などに心配アレギー症状を起こ
 したことのある人。(5)他の骨筋肉疾患。(6)腰痛の既往歴。(7)腰痛の既往
 歴。(8)腰痛の既往歴。(9)腰痛の既往歴。(10)腰痛の既往歴。

■ 服用するところ
 1.腰痛の服用前に医師・歯科医師又は登録販売業者にご相談下さい。

■ 服用しないところ
 1.腰痛の服用前に医師・歯科医師又は登録販売業者にご相談下さい。



腰痛 神経痛に 早く効く

ラックル®速溶錠

すぐに溶け出す
胃にやさしい
眠くならない

12錠 4日分

ラックル速溶錠 12錠 4日分 第2類医薬品

▲ 使用上の注意 ☒ してはいけないこと
 (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります) 1.次の人には
 服用しないで下さい。(1)本剤又は本剤の成分によりアレギー症状を起こしたことがある人。
 (2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 (3)フェニルトリアンの使用者(本剤はフェニルアラニンの合物を含むため)。
 2.本剤を服用している間は、次のいずれかの医薬品を服用しないで下さい。他の解熱鎮痛
 薬、かぜ薬、鎮静薬。3.服用前後は飲酒しないで下さい。4.長期服用しないで下さい。

(正側面より見く) まれに下記の現象を経験することがあります。その場合は直ちに医師の診療を受け下さい。
症状
 服用するごとに現れる現象(必ずしも必ず現れるものではありません)のうちの1つでも現れた場合は、必ずお医者様に相談して下さい。
副作用
 服用するごとに現れる現象(必ずしも必ず現れるものではありません)のうちの1つでも現れた場合は、必ずお医者様に相談して下さい。
症状
 服用するごとに現れる現象(必ずしも必ず現れるものではありません)のうちの1つでも現れた場合は、必ずお医者様に相談して下さい。
症状
 服用するごとに現れる現象(必ずしも必ず現れるものではありません)のうちの1つでも現れた場合は、必ずお医者様に相談して下さい。
症状
 服用するごとに現れる現象(必ずしも必ず現れるものではありません)のうちの1つでも現れた場合は、必ずお医者様に相談して下さい。
症状
 服用するごとに現れる現象(必ずしも必ず現れるものではありません)のうちの1つでも現れた場合は、必ずお医者様に相談して下さい。



第2類医薬品

販売名ラックル
解熱鎮痛薬

服用に際して、この箇の説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要なときに読めるよう大切に保管して下さい。

開け口

12錠 4日分

すぐに溶け出す速溶錠

腰痛

神経痛に早く効く ラックル速溶錠

特長

●水に触れるとすぐに溶け出す速溶錠です。●腰痛・神経痛に早く効く飲み薬です。●胃にやさしく、眠くなりません。●カリカリとかみにくくか、軽く口中で溶かしてから、水と一緒に服用。●すっきりとしたミント味です。●外出時に携帯しやすいシート包装です。●防腐剤無添加・塩分無配合。

効能・効果

●腰痛・神経痛・関節痛・肩こり痛・筋肉痛・頭痛・ねんざ痛・耳痛・外傷痛・打撲痛・骨折痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・月经痛・生経痛の鎮痛
 ●悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

成人(15歳以上)、1回1錠、1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて、かみにくくか、軽く口中で溶かした後、水と一緒に服用して下さい。服用時間は4時間以上おいて下さい。15歳未満は服用しないで下さい。

ワクチンの副反応の治療で飲まれる時、ワクチンの副反応が出る前に飲むとワクチンの効果が減少することがあります^{1,2)}。副反応が出た後に飲んで下さい。

1) Roman Prymula et al. Lancet. 2009 Oct 17; 374(9698): 1339-50.

2) Anne M C McDoe et al. PLoS One. 2014 Jun 4; 9(6): e98175.

成分 1錠中 アセトアミノフェン300mg

添加物 トウモロコシデンプン、セルロース、L-メントール、エリスリトール、ステアリン酸マグネシウム、無水ケイ酸、アクリル酸エチル、メタクリル酸アルキル共重合体、ヒドロキシプロピルセルロース、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)、アセスルフルマツルアミド、赤色3号

用法・用量に関連する注意 (1)定められた用法・用量を厳守して下さい。(2)図のようにシート包装の凸部を指先で押して錠剤を取り出し、服用して下さい。誤ってシート包装のまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながりますのでご注意下さい。



保管及び取扱い上の注意 (1)直射日光の当たらない温湿の少ない涼しいところに保管して下さい。(2)小児の手の届かないところに保管して下さい。(3)他の容器に入れ替えないで下さい(誤服の原因になつたり品質が変わることがあります)。(4)使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

添付説明文

日本臓器製薬株式会社

大阪市中央区平野町4丁目1番3号
 副作用報告制度 ☎ 0120-149-931

お問合せ先 ☎ 06-6222-0441
 士・日・祝日を除く 9:00~17:00



⑦ 登録商標